

## お知らせ

  <b>岡山県立図書館</b> Okayama Prefectural Library	
担当者	サービス第一課 神田・松本
電話番号	内線：88-2112・2341 外線：086-224-1288

いま  
**中高生の現在が分かる！**  
**「中高生による企画展示」（3/16～4/9）が始まります**

県立図書館では、毎年「中高生による企画展示」を開催しています。

これは、当館閲覧室1階の「ティーンズコーナー」を使って、各校の図書委員等が工夫を凝らした展示を行い、広く県民の皆様に御覧いただく企画です。

今年度は、18校の参加を得て、6回にわたって開催します。

このたび、県立岡山一宮高等学校、県立岡山大安寺中等教育学校、県立岡山工業高等学校による展示が始まりますので、お知らせします。

## 記

## 1 目的

- (1) 各校における特色ある読書活動の発表の場を提供し、岡山県立図書館をその年代に応じた本や雑誌との出会いの場とするとともに、同世代の中高校生との交流の場とする。
- (2) 多世代にわたる来館者に各校の発表を通じて、その特色や中高校生の興味・関心のある分野の理解を図る。

2 期間 令和7年3月16日（日）～4月9日（水）

3 場所 県立図書館 閲覧室1階 ティーンズコーナー

「ティーンズコーナー」とは

閲覧室1階にあるコーナーの名称。県下の高等学校等における読書活動の様子を県民の皆様に御覧いただく場として、毎年御活用いただいています。

## 4 内容等

参加校	展示テーマ	各校からのPRコメント
県立岡山一宮高等学校	探究のオアシス一宮 2024の軌跡	岡山一宮高校2024年度の課題探究について紹介します。各グループ、テーマ選びから始まり、実験・分析・考察そして結論を出すまで約1年間試行錯誤を重ねてきました。そんな探究活動の中から図書委員が厳選した探究活動を、参考にした書籍等と一緒に紹介させていただきます。「探究の一宮」の真髄、一高生の努力の結晶をぜひご覧ください。
県立岡山大安寺中等教育学校	妖怪のいる世界	日本には古くからの、様々な妖怪の伝説がありますが、現代に暮らす私たちはそんな妖怪をつい架空の存在として済ましてしまっています。妖怪という概念が人間の生活にどのような影響を与えてきたのか、過去から現在、そして未来へと、妖怪の立ち位置について掘り下げていきます。
県立岡山工業高等学校	少年たちが見た岡工と戦争	本校は、1901(明治34)年に「岡山県立工業学校」として創立しました。近代化が進む一方で不安定な情勢が続く中、日本は戦争への道を歩み始めます。そして、第二次世界大戦ー。戦時下でも、岡工生たちは学び続けていました。通常の授業に加え、軍事教練や勤労奉仕など、戦争の影響が色濃い内容があったことが当時の資料から伺えます。作家・小手鞠るい氏の父、川瀧喜正氏（航空機科1944-1949在籍）が描いたスケッチブックや本校卒業アルバム（1939年）を中心に、当時の様子を紹介します。

## 5 展示計画

期 間	参 加 校
10/13(日)~11/7(木)	岡山理科大学附属高等学校 県立岡山芳泉高等学校 県立倉敷天城中学・高等学校
11/10(日)~12/5(木)	県立岡山東商業高等学校 県立津山高等学校 県立岡山朝日高等学校
12/8(日)~1/8(水)	県立興陽高等学校 県立岡山城東高等学校 関西高等学校
1/12(日)~2/6(木)	県立倉敷青陵高等学校 県立総社南高等学校 就実高等学校・中学校
2/9(日)~3/13(木)	岡山商科大学附属高等学校 市立岡山後楽館高等学校 県立岡山南高等学校
3/16(日)~4/9(水)	県立岡山一宮高等学校 県立岡山大安寺中等教育学校 県立岡山工業高等学校

取材よろしく  
お願いします!!



### 【前回の展示の様子】

